

平成26年12月14日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙(島根県第1区)

選挙公報

島根県選挙管理委員会

比例代表
選挙では
日本共産党
と書き
ください

消費税10% キッパリ中止! 暴走ストップ! 政治を変えよう

日本共産党が躍進すれば 政治は動く

- ブラック企業**
規制法案提出、厚労省動かす
参院選で議席を倍増させ、議案提案権を得た日本共産党は直後の国会で「ブラック企業規正法案」を提出。厚労省が悪質な企業名公表の通達を出しました。
- 秘密保護法**
国民の願いに応え廃止法案提出
12月10日施行の秘密法。日本共産党は「廃止法案」を提出。国民とともに廃止するために力を尽くします。
- 「政治とカネ」**
清潔な力でハッキリもの言う
原発を推進する自民党。電力労組から多額の献金をもらっている民主党。原発ノーと言えないのは、原発マネーに汚染されているからです。
日本共産党は、政治をゆがめる企業・団体献金、原発マネーも受け取らない清潔な党だからこそ「原発ゼロ」をハッキリ主張できます。

- 集団的自衛権**
「海外で戦争する国」づくり許さない
憲法9条生かした平和外交を
平和外交で、北東アジアの平和と安定を築きます。米軍の低空飛行訓練を中止させます。
- 原発**
原発再稼働ストップ
「原発ゼロ」の島根を
島根原発の再稼働を許さず、再生可能エネルギーの大幅導入へ転換します。
- アベノミクス**
「格差拡大」の暴走ストップ
島根再生へ経済をたてなおす
人間らしく働けるルールをつくりまします。
- 消費税**
「消費税に頼らない別の道」を
富裕層と大企業に自分の負担を求めます。
大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やします。

いま、大きな転換期を迎えています。国民の民意に背き、消費税増税、原発再稼働、集団的自衛権行使などの暴走政治を許していいのか、国民の声を生かす新しい政治に切りかえるのか、大きく問われています。

暴走政治ストップの審判をくだし、政治を変える絶好のチャンスです。私は、どの問題でも、国民の立場に立った具体的な対策をしめし、国民のみならずの共同で政治を動かしていきます。

プロフィール
■1954年雲南市生まれ ■島根大学教育学部卒業 ■島根民主医療機関連合会事務局長、衆院議員秘書など歴任 ■現在、日本共産党県書記長。
URL <http://jcp-shimane.jp/>



日本共産党
上代よしお

企業・団体献金の禁止、政党助成金の廃止を

The Democratic Party of Japan
民主党

ずっと島根で生きてきました。



民主党公認
和田章一郎

今こそ、
流れを
変える時。

- ### みなさんとの約束
- いつでも働く人たちの立場に立つ
勤労者、中小企業の経営者、農林漁業者など、島根で毎日一生懸命働いている人たちのことを一番に考え、皆さんと想いをひとつにして行動します。
 - 「ふるさと島根」の安心を取り戻す
「医療・介護・年金制度・子育て」や「労働者を守るルール」をしっかりと整えて、「いのち、暮らし、雇用」を守ります。
 - アベノミクスから「地方経済を支える政策」に転換する
アベノミクスで家計は火の車です。「政治は弱いところに光をあてる」が私の信条。人々の暮らしが豊かになり、地方をしっかり支える経済対策を実行します。
 - 子どもと未来に投資する
将来の日本を担う子どもたちの「教育」や若い人々への「子育て支援」への予算配分を大幅に増やします。
 - 「安心して暮らせる国」であり続けるために
集団的自衛権を容認する閣議決定の撤回を求め、我が国の専守防衛と平和主義を堅持します。

私は、そんな強い思いから、この選挙に挑戦することを決意しました。

島根に生まれ、島根で育ち、行政マンそして県議会議員として「ふるさと島根」のために働いてきました。この経験を国政の場で活かす、全てが東京中心の「極集中」をあらためて、元氣な地方、活力ある島根を取り戻します。

「ふるさと島根」を取り戻そう

- 安倍内閣の暴走を止め安心して暮らせる国にしたい
- 都市と地方の格差を無くし島根の元氣を取り戻したい
- 地方の権限と財源の充実で島根の暮らしを守りたい

和田章一郎 プロフィール
●1947年生まれ ●1966年県立大田高校卒業
●1970年島根大学卒業 ●1970年から大田市役所勤務(2002年退職) ●2003年県議選初当選(連続3期) ●2012年から党県連代表

景気回復、地方創生。
やっぱり、細田博之さんに託そう。

待ったなし! 地方創生に取り組みます。

二年前の総選挙で、自由民主党は政権に復帰し、安倍内閣の下で強力な「アベノミクス」政策を推進してきました。

財政再建と社会保障財源のための消費税8%は、本年四月から実施し、八兆円の収入増が見込まれていますが、財政健全化の道のりは半ばです。株価は上昇し、長期デフレからは脱却しましたが、景気の先行きは予断を許しません。さらなる消費増税は二年半後とし、その間アベノミクスを成功させ、日本全体の景気回復を軌道に乗せる必要があり。景気回復が、地方に及ぶためにはさらなる政策的努力が必要。地方創生の法律を速やかに実施に移し、県と市町村が知恵を絞って過疎化、少子化、人口減少を脱却しなければなりません。

私は愛する島根県をそのような軌道に乗せるべく、今後とも皆様とともに最大限の努力を傾注することを誓います。皆様方の温かいご支援を、何卒、よろしくお願い申し上げます。

自民党公認
細田博之

活力ある「地方」を、この手で実現。

- 地方創生**
解散直前の国会で、いわゆる「地方創生二法」が成立しました。この法律に基づいて、次の政策を実行します。
○市町村が作成する地方創生計画の強力な支援
○そのための過疎法や離島振興法、山村振興法などの改正・充実
○国による交付税、補助金などの財政支援の強化
- 経済成長**
アベノミクス政策を強化して、デフレ不況からの完全脱却を目指します。
○研究開発、明日を担う技術者や研究者の人材育成の強化
○最先端医療の充実により、世界最先端医療国家の実現
- 社会保障政策**
世界の最高水準にある医療・年金・子育て・介護の政策について、財政基盤を確立して充実を図ります。
○若い人の年金にシフトさせない財政支援の継続・拡充
○増大する国民医療費に対する適切な対応。とくに医師、看護師不足対策の充実
- 外交・安全保障政策**
○介護人材の充実と給与の増額
○子育て環境の充実による少子化対策
○外交・安全保障政策をめぐる厳しい国際環境を打開します。
○竹島を含む領土問題について適切に対応
○日米安全保障条約を基礎としてアジアの平和を確立
○国境離島を守る体制の確立
- 比例代表も自民党へ**
- 島根の皆々へ**
今私は、全国の選挙に責任をもつ立場の一人です。自分の選挙区で自身の選挙運動をするのは極めて困難な状況にあります。ご支援いただいた皆様が一おひとりの顔を思い浮かべ、それをエネルギーにして日本全国で懸命に働いています。
どうか、細田博之にご投票いただき、さらなるお力をお貸しください。よろしくお願い申し上げます。
- その他**
島根被害対策、最先端情報産業の支援、国際化教育、IT教育の強化、スポーツ振興
- 離島対策**
離島に住む人の不利を是正するための法的整備を実現します。
○国境離島法(準備中)に離島に住む人々の不利是正のための措置の具体化を規定(例) 航路、航空路、貨物運賃の低廉化
- 産業振興・エネルギー対策**
島根県の基幹産業を守り、新規の雇用の創出を図ります。
○島根の実情に合った農業、林業、水産業政策の追求。とくに中山間地対策の充実
○エネルギーコストの低下、温暖化対策のため、安全を確保したうえで原子力発電の早期稼働。再生可能・新エネルギー開発
○円安や石油価格高騰被害を受けている産業に対する支援措置の充実

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版により印刷したものです。)

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日は12月14日(日)

投票は3種類

■衆議院議員総選挙

●小選挙区選挙の投票

候補者の氏名を書いてください。

●比例代表選挙の投票

政党の名称又は略称を書いてください。

■最高裁判所裁判官国民審査

●国民審査の投票

やめさせた方がよいと思う裁判官については、その氏名の上の欄に×を書いてください。

やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。